

## 第13回 アジア感染症対策プロジェクト会議 (バンコク会議) の開催結果について

### 1 概要

感染症に係るアジア大都市間の具体的かつ迅速な情報共有体制の構築を目指し、各都市持ち回りでプロジェクト会議を開催しています。今年度は、バンコク（タイ）で開催しました。

保健医療の専門家による感染症対策に関する報告・意見交換を行うことで、より実践的な対策・対応のノウハウを共有しました。

### 2 期間

平成29年8月1日（火）から8月3日（木）3日間

### 3 参加都市

ソウル特別市、台北市、バンコク都、トムスク州、東京都  
延べ200名程度参加（バンコク都内医療機関及び保健所職員）








### 4 場所

クラウンプラザバンコク Lumpini Park（Crowne Plaza Bangkok Lumpini park）  
（所在地: 952 Rama IV Road, Bangkok 10500）21階 Crowne Ballrooms

<各都市代表>



## 5 会議の経過

日 程	内 容
8/1 (火)	<p><b>【開会式】</b> ①開会挨拶：バンコク副知事</p> <p><b>【基調講演】</b> 「タイにおける新興・再興感染症について」 Terapong Tantawichien 教授（チュラロンコーン大学医学部）</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>○新興・再興感染症が発生する背景として環境破壊や人口構造の変化について説明し、その後、気候変動や都市化、海外渡航者の増加といった感染症発生のメカニズムについて解説された</p> <p>○上記内容を踏まえ、デング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、ジフテリア症、狂犬病などタイ国内での発生状況について説明があった。</p> </div> </div> <p><b>【セッション1 予防接種の現状について】</b> ①タイにおける予防接種の拡大について（バンコク） ②韓国における国家的な予防接種政策について（ソウル） ③台北における現在の予防接種政策について（台北） ④東京/日本における麻しんの流行状況について（東京）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p><b>【セッション2 蚊媒介感染症の現状と対策】</b> ①ジカウイルス感染症の状況と対応策（バンコク）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
8/2 (水)	<p><b>【セッション3 結核の現状と対策】</b> ①バンコクにおける結核対策（バンコク） ②東京における結核の現状と解決すべき課題について（東京）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

【セッション4 HIV/エイズの現状と対策及び共同調査研究のまとめ】

- ①東京における HIV/エイズと梅毒の現状について（東京）
- ②急速に進む都市 バンコク（バンコク）
- ③2015-2017年ソウルにおける HIV 政策（ソウル）
- ④トムスク州における HIV 感染について（トムスク）
- ⑤台北におけるゲイコミュニティでの HIV と関連感染症の新たなリスク要因について（台北）
- ⑥MSM 向けのより効果的な啓発方法について（東京）



8/3（木）

【視察】

CSW(Commercial Sex Worker)支援団体 NGO SWING center 訪問

○施設概要

CSW（コマーシャルセックスワーカー）に対する支援組織。2004年に開設され、女性だけでなく男性、トランスジェンダーを対象とし健康、人権保護を目的に活動している。歓楽街であるパッポン通りに面したビルの4階に検査室、5階に本部事務所があり、その他バーンラック、サナムルアン、サトーン、スクンビット、サパーンクワイ地区に支部を有し、チョンブリー県パタヤ市にも支部を開設している。

